

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:免疫学フロンティア研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、基礎セミナー「免疫のしくみ: 病気と感染」の開設、デュアルメンター制度による分野の異なる研究者をメンターとする若手研究者に対し異分野融合研究推進のための経費支援の継続など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、所属教員が文部科学大臣表彰・大阪科学賞を受賞し、文化功労者に選出されるなど、成果が上がっている。</p> <p>また、気鋭の免疫学者・イメージング研究者を招き、国際シンポジウム“Towards Comprehensive Understanding of Immune Dynamism 2013”を内閣府最先端研究・開発プログラム審良プロジェクトと共同で開催するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、シンガポール免疫ネットワーク (SIGN) との共催による「NIF Winter School on Advanced Immunology」を淡路島で開催し、若手研究者・学生の研究交流を行ったほか、岸本基金フェローシップ・スカラシップ、若手研究者海外派遣支援プログラム等の各種支援プログラムによる研究者交流を推進するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、動物実験施設、中央実験室等の利用者マニュアル、様式等の英訳を進め、外国人研究者への周知徹底を図るなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、所属教員が文部科学大臣表彰・大阪科学賞を受賞し、文化功労者に選出されたほか、岸本基金フェローシップ・スカラシップ、若手研究者海外派遣支援プログラム等の各種支援プログラムによる研究者交流を推進するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>